



## ケーソン進水仮置が完了しました！

平成30年9月8日（土）、敦賀港（鞠山南地区）岸壁（-14m）本体工事において、敦賀港北防波堤付近へのケーソンの進水仮置が無事完了しました。

本工事は、FD上で製作したケーソン2函を、別件工事により北防波堤港内側に築造したマウンドにケーソンを仮置くものです。

ケーソン進水仮置にあたり、8月2日（木）に、関係者への周知及び安全管理を目的に工事説明会を実施しています。

当日は、朝6時前にFDを曳航し始め、7時には進水場所でFDを沈降しました。沈降途中、FDが左右に揺れましたが、ケーソン等には影響なく、ケーソン吃水ラインで浮上、その後起重機船にて引出し、曳航し、仮置場所で着底しました。2函の着底完了は、予定より1時間遅い夕方6時となりました。

これは、慎重にFDを沈降したことや、仮置位置への確実な着底を行う際に時間を要したためです。

なお、ケーソン進水仮置は当初、9月4日（火）に実施する予定でしたが、台風21号の影響により、休日の実施となりました。そのため、福井県や南3事務所の若手職員を対象とした現場見学会は残念ながら中止となりましたが、現在公告中のケーソン製作工事において、来年2月下旬頃に現場見学会を実施する予定としています。



FD曳航



FD沈降



FDから起重機船にてケーソン引出し



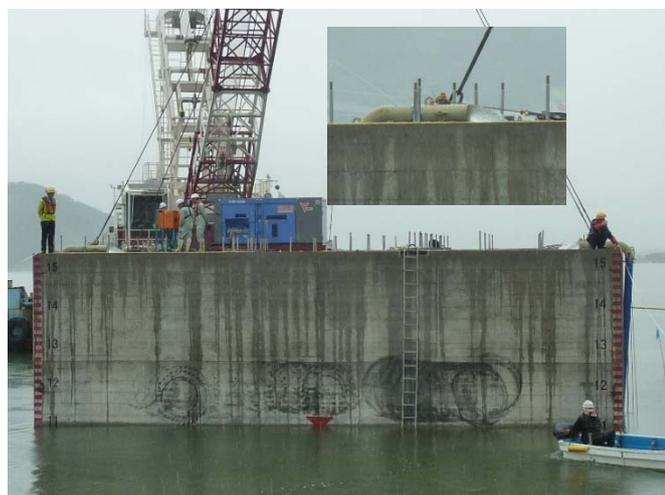
ケーソン曳航



止水板の取外しを容易にするため  
仮置実施前にケーソンを半回転



ケーソン仮置き



水中ポンプにてケーソン内に注水し沈設



防波堤からのケーソンの離れ、とおり、  
傾き等を常に確認・調整しつつ着底を実施



ケーソン2函目も同様に実施し  
1函目の横に仮置き



2函仮置き後、標識灯設置し、止水板を取外し